

# 脊椎後方除圧術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/		/		/	/	/	/	/
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目 退院日
目標	手術の説明を理解することができ、手術を受ける準備ができる。		痛みのコントロールができてい る。 創部の出血や感染徴候がない。 安静にすることができる。		歩くことができる。				
処置	弾性ストッキングのサイズを はかります。	浣腸をします。 弾性ストッキングを履きます。 貴金属類や義歯ははずします。	酸素マスクをします。 背中に余分な血液を出す管が入っ てきます。		創部のチェック	背中の管からの出血量が少なくな ったら管を抜きます。 歩行の状態に応じて弾性ストッキ ングを脱ぎます。			退院前に創部の チェックをします。 
点滴	術前飲料水を500ml以上飲めな い場合、または15時以降に手術 室へ入室する場合、点滴をし ます。		点滴をします。		経過が問題なければ点滴を終了します。				
お薬	普段飲んでいる薬はお預かり し、薬剤師が確認します。		指定された薬のみ少量の水で飲 んで下さい。		痛み止めの内服薬が開始になります。 持参された薬は、医師の許可があれば内服を再開します。				
検査					採血				
食事	夕食まで摂取できます。22時 以降は食事をしないでくださ い。 夕食の際に術前飲料水が出 ます。	朝から1日中食事はとれませ ん。指定の時間まで、術前飲料 水あるいは水を飲むことがで きます。 ・午前手術⇒朝7時まで ・午後手術⇒朝9時まで 	手術後6時間経過したら、水が飲め るようになります。それまで、うが いはできませんので看護師にお知らせ 下さい。 		おなかの状態をみて、朝から食事が開始になります。 				
活動 安静度	制限はありません。 		ベッド上で安静に過ごし、起き上 がることはできません。横向きはでき ますので、看護師にお知らせ下さ い。		歩行器を使用して歩行練 習をします。 ベッドは自由に起こして 座ることができます。	慣れてきたら歩行器なしで歩行練習をします。 			
排泄			尿の管が入ってきます。排便時は ベッド上で便器を使用しますので、 看護師にお知らせ下さい。		車椅子や歩行器でトイレへ行けるようになれ ば尿の管を抜きます。				
清潔	シャワー浴 	化粧やマニキュアはしないで下さい。			温かいタオルで身体を拭きます。			状態によりシャワー浴を することができます。 	
説明 指導	普段の生活・過去のご病気・ 内服している薬についてお聞 きします。 看護師より、必要物品・入院 生活・手術後の経過について ご説明します。		医師からご家族に手術の結果を説明 します。 						
その他	外来で手術同意書が渡されて いない場合は、入院後に医師 から説明があります。		ご家族は手術開始予定の1時間前までにご来院下さい。		通常通りの面会時間にお越し下さい。 				



**コルセットがある場合は、必ずコルセット装着して下さい。**